

つなぐ

令和3年度
函南小学校
学校支援会議便り
No.4 2月号
文責 渡邊

2月となり今年度もまもなく終わろうとしています。そこで、令和3年度の函南小学校の学校運営協議会（「函南小学校支援会議」）の活動を振り返りたいと思います。

学校支援会議は、令和3年4月21日に第1回の会議を開催しました。ここでは、学校運営協議会委員と地域の方々の応援を得て実施した昨年度の取り組み（5学年「防災キャンプ」、おやじの会の「ランプシェードプロジェクト」、読み聞かせと図書ボランティアの活動等）を報告するとともに、学校運営方針について「承認」をいただきました。



第2回学校支援会議は、10月25日に実施しました。この会では、教務主任より「令和3年度前期の学校評価」と「令和3年度全国学力・学習状況調査」の集計結果と考察について、「今回の結果を踏まえ、あらためて『読書』の重要性を感じました。（中略）読書時間と平均正答率の相関性（読書時間の多い児童は、読書時間の少ない児童と比べて、特に国語の正答率が高い）も見られました。」との報告があり、「読書活動」の大切さについて共有しました。

これを受け、学校と図書ボランティアが協力し、『『函小』人気な本ランキング』と「親子読書郵便」を実施し、読書活動の推進に努めました。



【函小人気ランキングの掲示】

【親子郵便の掲示①】

【親子郵便の掲示②】

学校支援会議の委員からは、「親子で町の図書館に行くことが大切」「保護者の在り方がとても大切。そうした意味で『親子読書郵便』は効果が期待できる」等の意見をいただき、読書を推進していく「環境」を形成できたことは嬉しいことです。

第3回学校支援会議は、令和4年2月18日に予定していましたが、コロナの感染状況から中止となりました。

以上が、今年度実施した「学校支援会議」の取り組みです。

以下に具体的な取り組みを紹介します。

【第5学年 防災キャンプ】

令和3年10月21日、22日に防災キャンプを実施しました。当初、9月の中旬の実施を計画していたのですが、コロナ禍のため延期したものです。

この教育活動では、函南町役場防災担当、静岡県東部地域局危機管理課担当、田方北消防署員、函南町消防団員の支援のもと豊かな教育活動が展開されました。

函南町消防団員の方々の応援を得るにあたり、本運営協議会長の岩田さん、PTA会長の久保田さん、副会長の石井さんが連絡・調整・運営等に力を貸してくれました。地域の活動のことについては、地域の方々がよく知っていることを強く感じました。

参加した子供たちは、以下のような感想をもちました。

【5年生の感想】

- 私は防災キャンプで学習し、自分たちが受けたことが地震がきたときに役立ち、地域の人たちを守れることが分かりました。もし、避難する人が高齢の方だったら、高齢の方を優先したいと思いました。今回、防災教育で学んだことは、たくさんの地域の方々の命を救うことにも役立つことを知ることができ、とてもよい経験をすることができました。みなさん、ありがとうございました。
- ぼくは、まず自分の命を守ります。そして、地域の人たちの役に立ちたいと思います。自分が無事でなければ、周りの人たちを救うことはできません。だから、まず自分の命を第一に考えたいと思います。そして、避難所での生活で、自分の考えた取り組みで地域の人たちの役に立てたらよいと思いました。2日間、いろいろと教えてくださりありがとうございました。



【消防車の前で】



【放水訓練】



【消防車の設備を知る】

今回、5年生の子供たちは学んだことを保護者に伝え、防災についてともに考えました。以下に、保護者からの意見を紹介します。

- いつ災害が起こるか分からないので、もしもの時の話をたくさん話し合うことができてよかったです。災害は、人ごとではなくて自分のこと、身近に起こりうるものとして感じてもらえて良かったと思います。
- 自然災害の怖さをあらためて感じる事ができたようでよかったです。当たり前だと思っている日常生活に感謝して、学んだことをきっかけに対策や備えをしようとして親子で話し合えたことがよかったです。

「願いよ届け！バルーンリリースプロジェクト」

最後に、「おやじの会」の皆さんが計画しているプロジェクトについて紹介します。この春卒業する6年生を対象に「願いよ届け！バルーンリリースプロジェクト」(将来の夢、未来等を書いた風船を大空に放つ)を企画してくれました。

おやじの会の皆さんより

小学校最終年度の6年生、コロナウィルス感染症の感染防止のため、我慢することも多かったことでしょう。そこで、6年生に対する応援の気持ちや、困難な状況を乗り越えた先にある未来への希望を持ち続けて欲しいという気持ちを伝えたく『願いよ届け！バルーンリリースプロジェクト』を計画しました。6年生は、函南中学校と東中学校に分かれて進学します。今回、このプロジェクトを共通の思い出として心に刻んでいただけたらと願っています。

先日、おやじの会の皆さんと学校職員で相談し、2月28日(月)の午後、プロジェクトを実施することにしました。このプロジェクトを開催するに当たり、校区の皆様方から応援をいただけることをおやじの会の方から伺いました。本当にありがたく思います。

当日は、コロナウィルス感染症の感染状況や天候等に配慮し、安全に実施することができるとを願います。

本校の子供たちはとても幸せです。私たち職員も幸せです。多くの皆様方から支えられ教育活動を推進することができるからです。ありがとうございます。